

## 準備学習

準備学習は、事前に準備をして授業に臨む予習型の課題のことです。見通しや興味を持って授業に取り組むためのものです。定型的な準備（課題）ではなく、自分のやりやすいように、興味や関心に合わせてまとめたり考えたりするものです。準備学習は、協働学習の場面でも大いに生かされています。準備学習を取り入れてから、時間がしっかり確保できるようになり、協働学習がより充実してきています。

### ある日の授業（めあて、準備学習、協働学習、振り返り）

めあて	日本語と英語の俳句の共通点や違いを見つけて話し合おう。
準備学習	グループで共有するために、日本語や英語の俳句をタブレットで探してくる。
協働学習	各自が選んだ俳句をグループで共有し、共通点などを話し合う。
振り返り	日本語と英語の俳句の共通点や違いに気づき、英語の俳句を作る上での注意点やコツは何だったかなどを書く。
めあて	寒い地域の暮らしの特色について説明できる。
準備学習	話し合い活動をスムーズに行うために教科書を読んできて、疑問に思ったことをクラスルームで入力してくる。
協働学習	寒い地域について、協働して調べ学習をする。
振り返り	MA（メインアンサー）を共有する。

### 生徒アンケート 令和5年6月実施

#### 各教科の準備学習に、自分から考えて取り組んでいますか。

##### アンケート結果

○肯定的な意見84%（できた24%、ややできた60%）

○準備学習の良いところ

- ・準備学習で疑問に思ったことを授業で理解できる
- ・少し理解した状態で授業を進められた
- ・授業の内容が前よりも分かるようになった
- ・授業で先生が何を言っているか分かりやすい
- ・気になることや興味のあることを調べることができる

